

## 若者が牽引するしごとづくり・まちづくりプラン推進事業

### 取り組みの概要

帯広畜産大学の学生が主体となり、地域のしごとづくり・まちづくりに貢献するための事業を進め、地域産業の競争力強化、中心市街地活性化などに取り組むものです。あわせて、学生の「地域愛」を醸成し、卒業後も十勝・帯広の応援団として一層活躍いただくことをめざしています。

具体的には、地元企業のニーズを踏まえた共同研究と、学生主体による地域活性化支援「ちくくだいらんぷ」を展開しています。

#### 協働の きっかけ

帯広市では、人口減少の進行を踏まえた活力あるまちづくりに向け、「帯広市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定しました。その取り組みの一環として、十勝の将来をつくる若者の地元定着をめざし、大学と連携し平成27年度から本事業がスタートしました。

#### 企画課ほか関係課



#### 帯広畜産大学

・関係機関等との幅広いネットワーク

#### 強み

・学生の柔軟な発想と行動力  
・大学教職員の知識と経験

・関係機関等との調整  
・補助金の交付 など

#### 役割

・各種取り組みの企画、運営など

#### 協働の 成果

中心市街地の新たな魅力として「十勝ジンギスカン会議」が定着してきたほか、地元企業と連携したパンが商品化されるなど、学生の企画による取り組みの成果が現れてきています。

#### 協働のポイント

□学生の発想と行動力を活かした企画の具体化 □地元企業や行政のサポート



十勝ジンギスカン会議



学生と企業の共同研究